

3. 部位別評価

—1、部位別評価（当建物を当社の経験値により、4段階(A～D)にて劣化状況の分類を行う）

判定		評価の内容	
A	1	異常なし	現状は特に異常は見られず、次回の診断まで(一般的に5年毎)の診断まで特に大きな問題は発生しないものと考えられる。
B	2	経過観察	多少あるいは部分的に異常が見られるが、すぐに補修する必要はないものと考えられる。
	3		
	4		
C	5	補修の対策の必要あり	異常がある、あるいは劣化が進行しており補修等の必要がある。
	6		
	7		
D	8	要即時補修	著しい劣化状態で、早急な改修が必要と考えられる。尚、発生量は少ないが剥落等の危険箇所も考慮に入る。
	9		

調査項目		判定	改修案、一般仕様(参考メーカー材料名)		備考	
外壁面等	下地	目視および一部打検調査	8	<ul style="list-style-type: none"> ●ひび割れ補修:Uカットシール充填 ●鉄筋爆裂補修:エポキシ樹脂系、ポリマーセメント ●浮き部:ピンニングエポキシ樹脂注入工法 	<ul style="list-style-type: none"> ●ひび割れ補修:Uカットシール ●鉄筋爆裂補修:コニシ Kモルタル ●浮き部:コニシ E-209 	
	タイル					
	塗装塗膜	目視および一部打検調査	6	<ul style="list-style-type: none"> ●外壁 一液水性微弾性サーフェーサー+水性樹脂塗料 ●天井面:水性反応硬化形軒天井塗り替え専用仕上塗材 	<ul style="list-style-type: none"> ●外壁 SK 水性ソフトサーフSG+水性コンポリシリコン ●天井面:SK ノキフレッシュ 	
シーリング	目視調査	8	<ul style="list-style-type: none"> ●塗装下等:ポリウレタン系シーリング材(ノンフリード) 	<ul style="list-style-type: none"> ●塗装下等:ハマタイト UH-01NB 		
鉄部	目視調査	7	<ul style="list-style-type: none"> ●ターペン可溶一液特殊変性エポキシ樹脂錆止め塗料+弱溶剤ウレタン樹脂塗料 	<ul style="list-style-type: none"> ●一般鉄部 SK マイルドサビガード+クリーンマイルドウレタン 		
防水	塔屋、屋上	目視調査	6	<ul style="list-style-type: none"> ●ウレタン塗膜防水密着工法 	旭化成 SD-KK30T	
	ベランダ、庇	目視調査	7	<ul style="list-style-type: none"> ●ウレタン塗膜防水密着工法 	旭化成 SD-KK20T	